

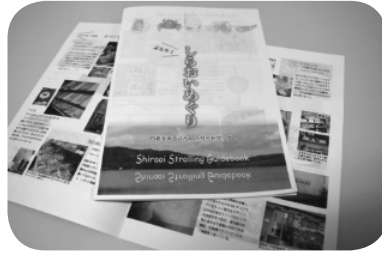
町内の中学生が制作した観光案内 第2弾

白翔中学校1年による 地元目線の観光ガイドブック「ぶらい! しらおいめぐり」

白翔中1年生28人が、総合的な学習の時間で、町内の観光ガイドブックを制作しました。中学生では一昨年、白老中の1年生が制作した観光マップに続く第2弾。

「まとめるのがすごく難しかった。白老の魅力を伝えたい」(松浦美苑さん)という労作のようです。

A5判16ページのフルカラー。指導した神谷和宏教諭は「地域学習の一環として、観光が学びの柱」と説明する。生徒たちが約1カ月をかけ、約30カ所におよぶ商店、レストラン、施設などを選定、取材で足を運び、写真撮影、記事化してまとめました。



生徒たちが身近な場所を視点を
変え選定した約30カ所を紹介
するガイドブック



発表会で堂々と説明する生徒たち

地元目線をコンセプトに、あえて営業時間や場所なども明記しなかったところもミソという。町内を5地区に分け、ローズマリー、マザーズプラスから割石商店、スーパーくまがい、たちちゃん食堂と多彩で、「しあわせな時間はマドレーヌがくれる」など、各所に散らばるキャッチコピーも生徒たちのアイデアです。

東春音さんは「観光客など白老以外の人には白老の良さを、住んでいる人にはもう一度良さを」と売り込んでいる。約千部発行予定で、協力事業所やウポポイ、役場に置く予定。

冬の気象災害に備えて

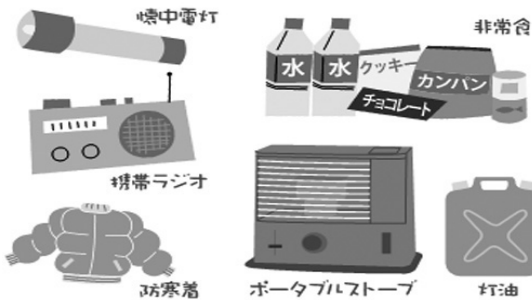
防災講座

厳冬期の北海道では、発達した低気圧が通過すると大雪や暴風雪になり、交通障害、停電、農業施設が倒壊するなどさまざまな災害が発生し最悪の場合、人命に関わる事態になる恐れもあります。本町は他の地域と比べて降雪は少ない地域ですが、昨年3月には30cm程度の湿った降雪により交通障害などを引き起こしたこともありますので、油断せずに天気予報を確認しておきましょう。

日常から暴風雪に備える

★ 家の中で安全に過ごすために …

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- FF式暖房機などを使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



★ 止むを得ず車で外出するときは …

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



■ 室蘭地方気象台 ☎ 0143-22-4249

問い合わせ先：総務課 危機管理室 ☎ 85-3080